



あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま

広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2026

2

NO.882



ひとのうごき

人口 4,205人 (-13)
男 2,143人 女 2,062人

世帯数 2,111世帯 (-5)

1月31日現在 ()内は前月比

- 2 ひとのうごき
- 3 第4回厚真町二十歳のつどい
- 4 民生委員・児童委員
- 5 第19回あつま国際雪上3本引き大会
- 6-7 令和6年度決算
- 8-11 町からのお知らせ
- 12-14 まちの話題
- 15 消防からのお知らせ
- 16-17 令和7年第4回定例会
- 18 厚高インフォ/よりみち通信
- 19 地域おこし協力隊/将来の夢
- 20-21 保健の掲示板
- 22 健康情報/まちのアイドル
- 23 栄養教室/子育て支援センター
いきいきサポートサロン
- 24 防災のページ
- 25 住宅用火災警報器を設置しましょう
パブリックコメント
- 26-27 情報ひろば
- 28 ATSUMA LOVERS

1月1日~1月31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

厚真町公式SNS



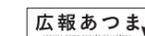
お知らせや最新情報を発信しています！

広報あつまはインターネットでも！



厚真町ホームページ

トップページ下部のバナーから



Hokkaido ebooks

エリアで探す→胆振→厚真町



COVER

今月の表紙



浜厚真漁港で1月18日、浜厚真救難所(木戸嘉則所長)の出初式が行われました。同救難所では、昨年7月25日に道内最長の海難事故死ゼロ1万5000日を達成し、記録を更新中。木戸所長は「有事の際は初期目的の達成に向けて邁進します」と誓いました。

第4回 厚真町二十歳のつどい

町教育委員会が主催する「第4回厚真町二十歳のつどい」が1月11日に総合福祉センターで開かれ、対象者46人のうち、留学先のフランスからオンラインで参加した1人を含む33人が出席して大人の仲間入りをしました。

参加者全員の記念撮影に続き、式典では一人ずつ参加者の名前が呼ばれ、緊張した面持ちで見守る保護者たちに一礼しました。遠藤教育長が「これまで、いくつかの困難を乗り越えてきた皆さんだからこそこれからの時代をたくましく歩むと確信しています。厚真で培った強さと優しさ。それぞれの道で思い切

り羽ばたいてください」と式辞を述べ、宮坂町長と渡部議長が胆振東部地震やまん延した新型コロナウイルス感染症などに触れながら「困難を乗り越えたいしなやかさが、これからの人生の大切な土台になります。故郷・あつまを誇りに思い、人生を歩んでほしい」と祝辞を述べました。

引き続き、出席者を代表して三上菜月さん(本郷)が誓いの言葉を述べ、張石夏帆さん(上厚真)が交通安全を宣言。長尾愛琉さん(上厚真)が被災木で作られた筆記具の記念品を町長から受け取りました。さらに、中島藍音さん(京町)が二十歳の主張

に立ち「これまでの人生を支えてくださったすべての皆さまに心より感謝申し上げます。我々がどのように時間を使い人生を良くしていくのか。その生きざまをもってこれまで支えてくださった方々に応えていきたいと思えます。大切なふるさと厚真町が、これからも変わらずあり続けますように」と決意を語りました。

また、二十歳のつどい実行委員会が企画したアトラクションが行われ、恩師からのビデオメッセージに耳を傾けて当時を懐かしみ、20年間の出来事を題材にしたクイズで盛り上がりま



Atsuma international competition of Snow 3tags-of-war

3本引き

第19回あつま国際雪上3本引き大会

町発祥の雪上競技「第19回あつま国際雪上3本引き大会」(実行委員会主催)が1月25日、本郷地区のかしわ公園野球場の特設コートで開かれ、800人を超える52チームが、小雪が舞う中で体力を使い頭脳戦を繰り広げました。

競技は、1チーム8人でコートに置かれた3本の綱のうち2本を自陣に引き込んで勝敗を決めます。相手の動きを見ながらどの綱を引くか、駆け引きが見どころです。

開会式では、池川徹実行委員長が「近年にない最高のコンディションで大会を迎えることができました」とあいさつ。昨年優勝した「1or8(ワン・オー・イト)」(千歳市)の選手がタンクトップ姿で「引っ張って、引っ張って、引っ張って」

て厚真町を盛り上げることを誓います」と力強く選手宣誓しました。

競技開始時の気温はマイナス8度明け方にかけて降った雪で足元が不安定になりながら、選手たちは応援に背中を押されて綱に力を込めました。

午後からは、予選を勝ち抜いた32チームが優勝決定トーナメントに進出し、熱い戦いを繰り広げました。

競技の結果、「ナイスパニック」(札幌市)が初優勝、「OOCライフパートナーズ」(苫小牧市)が準優勝、「フォレスターズ」(同)が3位、「ボスペンギン」(当別町)が4位となりました。4チームには、主催者から賞金と副賞の「あつまのお米」などが贈られました。



優勝 ナイスパニック (札幌市)



準優勝 OOCライフパートナーズ (苫小牧市)



3位 フォレスターズ (苫小牧市)



4位 ボスペンギン (当別町)

東和・宇隆 畑嶋賢蔵	桜丘・朝日 笠原徹	富里・高丘・吉野 荒谷志津夫	幌内 大原康雄
東町・北町・南町 山崎直美	幌里・幌里開拓 西村さゆり	本郷団地 高橋康夫	本郷・ともいきの里 河口良子
共栄・共和・共和団地 西館純之	上野・豊沢・富野 猪師広之	美里・豊川 中島敦子	ルーラル・フォーラム 小山内敬子
主任児童委員 秋永晴美	主任児童委員 野澤政博	鹿沼・鯉沼 山田幸恵	豊丘・軽舞 山路美幸
			厚和・浜厚真・清住 曾根正勝
			新町 中村昇洋
			西町・表町団地・南町 佐藤忠美
			上厚真 金光宏明

新しい 民生委員・児童委員を 紹介します (敬称略)

任期満了に伴い、全国一斉に民生委員・児童委員と主任児童委員の改選が行われ、12月1日付で厚真町の新しい委員20人が厚生労働大臣と北海道知事から委嘱を受けました。困りごとなどがあれば、お気軽にご相談ください。民生委員の連絡先が必要な方は、事務局へお問い合わせください。

町民生委員協議会事務局
(住民課福祉グループ内)
☎26-7872

▶民生委員とは

民生委員は、民生委員法に基づく福祉分野の無給の奉仕者です。住民の立場に立って相談・援助を行います。町や北海道に対する「協力機関」と位置付けられ、厚生労働大臣が委嘱します。

▶児童委員とは

児童委員は、児童福祉法に基づいて妊産婦や児童を対象に情報提供などをする無給の奉仕者です。この法律で民生委員が兼ねるよう規定されています。民生委員・児童委員は町内で担当区を決めて活動することになっており、皆さんの身近な相談者といえます。

▶主任児童委員とは

主任児童委員は、民生委員・児童委員のうち厚生労働大臣から指名された方で、区域を担当せず、児童福祉機関と民生委員・児童委員との連絡・調整をしたり、民生委員・児童委員を援助したりします。

▶任期

それぞれ任期は令和10年11月30日までの3年間です。

▶委員の活動

民生委員・児童委員の活動内容は、民生委員法に規定されている次の6点です。

- ①住民の生活状況を確認する。
- ②相談・助言・その他の援助を行う。
- ③福祉サービスを適切に利用するために必要な情報提供その他の援助を行う。
- ④社会福祉事業を運営する人(本町は町社会福祉協議会)と密接に連携し、その事業や活動を援助する。
- ⑤福祉事務所その他の関係行政機関の業務に協力する。
- ⑥住民の福祉増進を図るための活動を行う。

▶民生委員・児童委員の身分は?

北海道の特別職に属する地方公務員となっています。職務の遂行にあたっては、個人の人格を尊重し、秘密を守り、いかなる差別も優先的な取り扱いもできません。



特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合、保険料や使用料などの特定の収入をもってその支出に充てるために、一般会計とは別の会計になっています。令和6年は4つの特別会計となります。

特別会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	6億2,760万円	6億2,447万円	313万円
後期高齢者医療	1億982万円	1億336万円	646万円
介護保険事業	6億3,410万円	6億3,394万円	16万円
介護サービス事業	4,548万円	4,548万円	0万円

公営企業会計

公営企業会計は、事業収入を主な財源として独立採算により特定の事業を管理するものです。厚真町は簡易水道事業と下水道事業が該当します。企業活動を正確に把握するため、複式簿記を採用しています。

事業名	収入	支出
簡易水道事業	収益的収入	4億58万円
	収益的支出	4億6,164万円
	資本的収入	4億5,195万円
	資本的支出	5億5,655万円
下水道事業	収益的収入	2億4,512万円
	収益的支出	2億2,956万円
	資本的収入	6,877万円
	資本的支出	1億2,318万円

健全化判断比率と資金不足比率の公表

自治体の財政破たんを未然に防ぐとともに、悪化した団体に対して早期に健全化を促すことを目的とした「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」（財政健全化法）により、地方公共団体は毎年度、財政に関する指標である「健全化判断比率」と「資金不足比率」を算定し、監査委員の審査を受けた上で議会に報告するとともに、地域住民に公表することが義務付けられています。

健全化判断比率とは、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための指標であり、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの財政指標の総称です。「-」は、実質赤字額・連結赤字額がない(黒字である)ことを示しています。

健全化判断比率

区分	厚真町	早期健全化基準	財政再生基準	説明
① 実質赤字比率	-	15.0	20.0	普通会計の赤字からみる財政運営の深刻度
② 連結実質赤字比率	-	20.0	30.0	全ての会計の赤字からみる財政運営の深刻度
③ 実質公債費比率	12.8	25.0	35.0	借金の返済額等の大きさからみる資金繰りの危険度
④ 将来負担比率	-	350.0	-	町が抱える負債の残高からみる将来財政への圧迫度

【基準について】

①～④が早期健全化基準以上の場合には、財政健全化計画を定めなければなりません。

①～③が財政再生基準以上の場合には、財政再生計画を定めなければなりません。

資金不足比率

資金不足比率とは、公営企業の資金の不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模との比較を指標化したもので、経営状況の深刻度を示すものです。「-」は、資金不足額がない(黒字である)ことを示しています。

区分	厚真町	経営健全化基準
簡易水道事業会計	-	20.0%
下水道事業会計	-	20.0%

【基準について】

資金不足比率が経営健全化基準以上の場合には、経営健全化計画を定めなければなりません。

令和6年度 決算

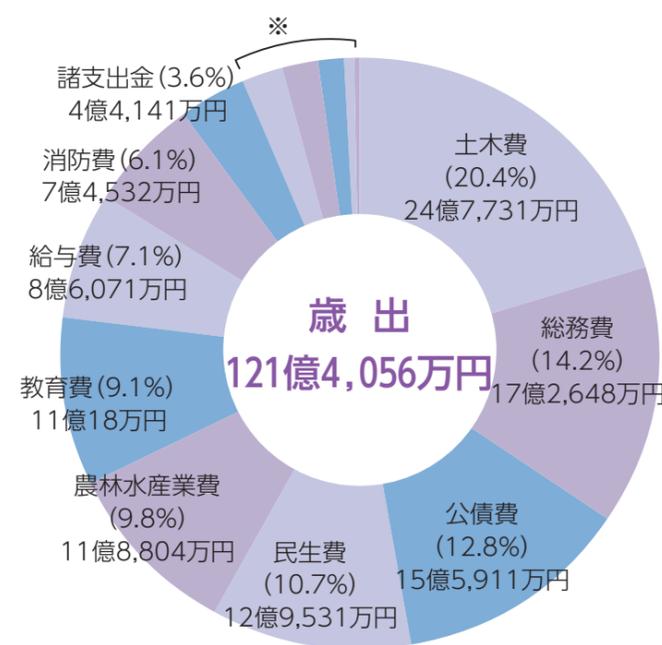


令和6年度における町の一般会計の決算が、昨年12月に開かれた令和7年町議会第4回定例会で認定されました。皆さんに納めていただいた税金や、国や北海道などから町に入ったお金が1年間どのように使われているかをお知らせします。
※各項目の合計と総額の相違は、1万円未満の端数処理によるものです。

問い合わせ 総務課 財政グループ ☎27-2481

一般会計

一般会計は、市町村の財政の基本を示す家計簿といえるもので、税金などの収入を示す「歳入」と、その使い道を示す「歳出」の2つから成り立っています。

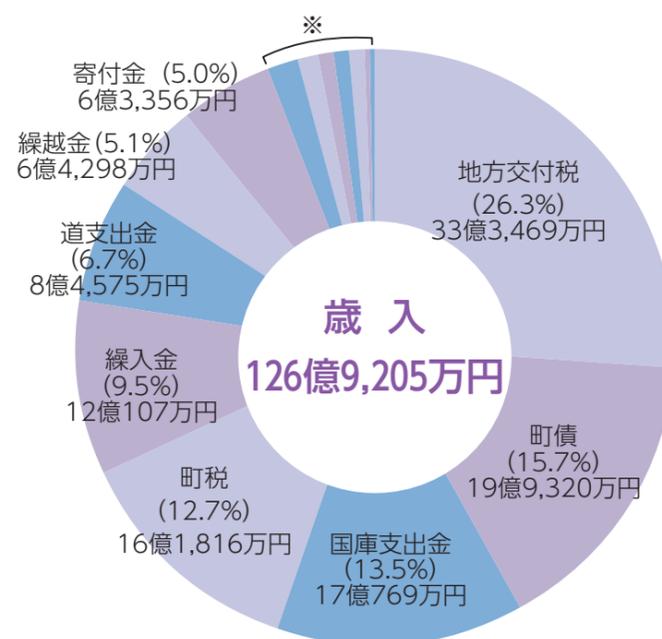


使い道

総務費：町の一般的な事務、まちづくり
土木費：道路、河川の整備
民生費：福祉の充実
給与費：職員の給料、手当
公債費：借入金の返済
農林水産業費：産業振興
消防費：消防、災害対策
教育費：学校教育・生涯学習の推進
衛生費：医療の充実・ごみ処理
商工費：商工振興
議会費：議員の報酬、手当
労働費：労働者福祉事業

※の内訳
 災害復旧費(2.2%) 2億6,948万円
 衛生費(1.8%) 2億1,600万円
 商工費(1.4%) 1億7,243万円
 議会費(0.5%) 6,230万円
 労働費(0.2%) 2,641万円

主な歳入



地方交付税
 地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、一定水準の行政サービスを確保できるよう財源を保障するもの。

町債(地方債)
 自治体の借入金でその返済期間が2年以上にわたるもの。

国庫・道支出金
 特定の行政目的を達成するために国や道から町に交付されるもの。

町税
 町内の住民や企業などから集められるもの。町民税や固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税。

※の内訳
 諸収入(1.5%) 1億9,156万円
 使用料及び手数料(1.1%) 1億4,020万円
 地方消費税交付金(1.0%) 1億2,819万円
 地方譲与税(0.9%) 1億812万円
 財産収入(0.6%) 8,123万円
 その他(0.4%) 5,137万円
 分担金及び負担金(0.1%) 1,422万円

通院交通費の助成

住民課 福祉グループ・子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

心身障がいや指定難病および肝炎患者の治療等にかかる交通費を助成します。

対象者

町内に住所があり、居住されている方(生活保護受給者を除く)で、以下のいずれかに該当する方

- ①在宅精神障がい回復者
・精神障害者保健福祉手帳を所持している方
- ②腎臓機能障がい者(人工透析)・指定難病・肝炎患者
・人工透析を受けている方で、町の送迎バスを利用していない方
・特定医療費(指定難病)受給者証をお持ちの方
・ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証をお持ちの方
- ③重度心身障がい児等
・18歳未満の重度の障がい児のうち、身体障害者手帳1～2級(内部障がいは3級まで)所持者
・療育手帳所持者でA判定またはB判定でIQ50以下の児童
・精神障害者保健福祉手帳1級を所持する児童
※保護者等の介護者1人についても対象となります

助成対象費用

町外医療機関の通院(通所)に要する交通費

通院期間

令和7年10月分～令和8年3月分まで

申請書類

- ①通院交通費助成金交付申請書
- ②通院証明(医療機関で証明印をもらう)
- ③身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証、ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証のいずれかの写し
※①②は住民課福祉グループまたは上厚真支所にあります。

申請期限

4月10日(金)まで

申請窓口

対象者①②…住民課福祉グループ、上厚真支所
対象者③…住民課子育て支援グループ、上厚真支所

高齢者等の冬の生活支援

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

町では、高齢者等の冬期間家庭用暖房費の一部を支援しています。

交付対象世帯

- ①高齢者世帯
令和8年3月31日時点で65歳以上の高齢者のみで構成する高齢者世帯、または65歳以上の高齢者と満18歳未満の方のみで構成する世帯で、令和6年分の年金収入額と世帯のその他の合計所得金額の合計額が次に掲げる額以下の世帯
ア.単身世帯：120万円以下
イ.2人以上の世帯：160万円以下
- ②ひとり親世帯
義務教育終了前の児童・生徒がいる世帯で、令和6年分の合計所得金額が240万円以下の世帯
- ③障がい者がいる世帯
世帯に障害者年金を受給している方がいて、令和6年分の年金収入額と世帯のその他の合計所得金額の合計額が240万円以下の世帯
- ④上記①、②、③の世帯が同一家屋に世帯分離をして居住している場合であって、各世帯の合算した合計所得金額が240万円以下の複数世帯
- ⑤その他、町長が特に必要と認めた世帯
※ただし、次の世帯は対象となりません。
・生活保護世帯 ・施設入居世帯
・税法上の扶養控除を受けている世帯
・医療保険の被用者保険の被扶養者となっている世帯
・同一家庭に居住し世帯分離をしている世帯(④を除く)

支援金の額および支給方法

1世帯当たり1万2千円を現金(口座振込)で支給

申請受付期間

3月16日(月)まで

申請方法・場所

全戸配布した申請書(チラシ)と印鑑を持参のうえ、下記の場所で申請してください。

申請窓口

住民課福祉グループまたは上厚真支所
※体が不自由で交通手段が確保できないなどの理由で申請が困難な場合は、申請書をお住まいの担当地区の民生委員に提出するか、住民課福祉グループ(〒059-1692 京町120番地)に郵送してください。

※LINE申請可能
町公式LINEのトーク画面「各種申請」から申請してください。
(ポイントの交付まで2週間程度かかります)



友だち追加

高校生の通学費等助成

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

町外の高校に通学する生徒の保護者に通学費などの一部を助成します。

対象者

町外の高校(高等専門学校は1～3年生)へ通学または下宿などを行っている生徒の保護者
※町内在住の保護者に限る

助成内容

月額5,000円×5カ月分
(あつまるポイントで還元)

対象期間

令和7年10月～令和8年3月
(長期休暇1カ月分を除く5カ月分)

必要書類

- ・対象期間の在学証明書(発行日から2カ月以内)または在籍期間証明書
※3月31日までに発行されたもの
※卒業証書は不可
- ・あつまるカード(アプリ可)

受付期間

4月30日(木)まで

提出先 ※LINE申請可能

住民課子育て支援グループまたは上厚真支所

子育て世帯の賃貸住宅家賃一部助成

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

賃貸住宅に入居している子育て世帯に家賃の一部を補助します。公営住宅も対象です。

対象者

- 次のすべてに該当する世帯
①18歳までの子どもがいる世帯
②町内の賃貸住宅に入居している世帯(子育て支援住宅、月額家賃48,000円以下を除く)
③世帯の合算所得が5,844,000円以下の世帯
④町税等に滞納がない世帯

助成額

子ども1人当たり月額最大3,000円分
※あつまるポイントで還元
※上限は月額家賃から48,000円を差し引いた額

対象期間

令和7年10月～令和8年3月の6カ月分

受付期間

4月30日(木)まで

必要書類

- ・賃貸借契約書等の家賃の金額が確認できる書類
- ・家賃の納付が確認できる書類(支払領収書や引落口座通帳のコピーなど、6カ月分の支払いが確認できるもの)
- ・あつまるカード(アプリ可)
- ※令和7年1月1日に町外に居住していた方は、住所のあった自治体が発行する所得証明書および町税等の滞納がない証明書が必要です。

提出先 ※LINE申請可能

住民課子育て支援グループまたは上厚真支所

児童手当の申請を忘れずに

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

多子加算制度見直しに伴う「監護・生計費の負担についての確認書」を提出してください。

3人以上のきょうだいがいる世帯で、22歳年度までのお子さんが、4月以降も保護者の生計負担が見込まれる場合、「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要です。

現在、高校3年生年代のお子さんは3月末で児童手当の支給対象外となりますが、確認書の提出によ

り、引き続き子どもの加算人数にカウントされ、第3子以降の児童手当の月額が30,000円になる「多子加算」を受けられる場合があります。
手続きの詳細は、住民課子育て支援グループまでお問い合わせください。

厚真町ふるさと納税 事業者向け勉強会

総務課 財政グループ ☎ 27-2481

ふるさと納税の返礼品提供に協力いただく事業者向けに勉強会を開きます。

厚真町ふるさと納税指定中間委託事業者の株式会社スチームシップから講師を招き、ふるさと納税制度の概要や今後の運用に関する勉強会を開きます。

ふるさと納税の返礼品提供に現在ご協力いただいている事業者はもちろん、興味がある事業者も、ぜひこの機会にご参加ください。

昼の部と夜の部の2回開催しますので、ご都合に合わせてお申し込みください。

内容

ふるさと納税制度について、最近の取り組みや寄付額向上に向けた施策の解説など

対象

厚真町ふるさと納税の返礼品提供にご協力いただける、またはご検討中の事業者

開催日

2月24日(火) ①昼の部：13時～14時30分
②夜の部：18時～19時30分
※内容は①②とも同じです。

会場

厚真町総合ケアセンターゆくり2階 介護学習室

申し込み



申し込みフォームから、または総務課財政グループに電話でお申し込みください。

農業委員会委員を募集します

産業経済課 農業グループ ☎ 27-2419

町では、7月19日の現農業委員の任期満了に伴い、次期農業委員会委員を募集します。

対象者

農業に関する識見を有し、地域農業の振興に熱意を持つ方で、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の職務を適切に行うことができる方

募集人数

14人

職務内容

農地の権利移動の許可および農地転用の審査業務、農地利用の集積・集約化・耕作放棄地の防止・解消など、農地利用の最適化に関する事項の調査・活動・審議など
※会議は、毎月1回程度。必要に応じて調査や研修会等に参加していただきます。

任期

3年(令和8年7月20日から令和11年7月19日)

身分

厚真町の特別職の非常勤職員

報酬

厚真町非常勤公職者の報酬及び費用弁償支給条例に基づき支給

応募方法

農業者などからの「推薦」または「自ら応募」
応募用紙や募集要領は、募集期間中、産業経済課農業グループ、農業委員会事務局、上厚真支所で配布のほか、町ホームページからダウンロードできます。

募集期間

令和8年2月16日(月)～3月19日(木)まで
※締切日必着
※持参の場合は、平日8時30分から17時30分までに産業経済課農業グループまで

選出方法

厚真町農業委員候補者選考委員会を開催し、農業委員会等に関する法律等に基づき農業委員会候補者の選考を行います。
(町議会の同意を要件として町長が任命)

確定申告は役場でも受け付けます

住民課 税務グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

役場で令和7年分の所得税の確定申告の相談および申告書を受け付けます。

所得税の確定申告は、住民課税務グループでも受け付けます。なお、申告の内容次第で税務署にご案内する場合がありますので、ご了承ください。

※事業所得がある方は、収支内訳書または青色申告決算書をご自身で作成ください。

※医療費控除を申請される方で、保険者が発行する医療費の額などを通知する書類がない場合は、「医療を受けた方」「病院薬局等」ごとに支払った医療費の額を集計のうえお越しくください。

受付期間

2月16日(月)～3月16日(月)
8時30分～17時30分
※土曜・日曜・祝日を除く

受付会場

総合ケアセンターゆくり
2階特設会場(ロビー)

確定申告会場の開設

苫小牧税務署 ☎ 0144-32-3165

次のとおり確定申告会場を開設します。

LINEによるオンライン事前予約を受け付けます

・確定申告会場での相談を希望される方は、国税庁LINE公式アカウントで事前予約を受け付けます。

LINE公式アカウントはこちら >>>



開設期間

2月16日(月)～3月16日(月) 平日9時～16時

確定申告会場

苫小牧市労働福祉センター2階ホール
(苫小牧市末広町1丁目15-7)

その他

確定申告会場では、作成済みの申告書等の提出はできません。申告書等の書類を提出するだけという方は、札幌国税局業務センター(〒060-8510札幌市中央区大通西10丁目札幌第2合同庁舎)へ郵送してください。

マイナンバーカードを利用したスマホ申告をご案内しています。

・マイナンバーカードを利用したスマホ申告を行うためには、マイナンバーカードのほか、利用者証明用電子証明書(数字4桁)と署名用電子証明書(英数字6文字以上16文字以下)が必要です。

・電子証明書は転居・氏名の変更により失効します。

所得税・町道民税の障害者控除

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
住民課 税務グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

要介護等認定を受けている方も、申請により障害者控除対象として認定が受けられる場合があります。

障害者控除とは

所得税や町道民税の納税者本人や扶養親族等(年少扶養含む)が障がい者であるときは、申告により障害者控除等を受けることができます。

対象者(令和7年12月31日時点の状況)

①特別障害者控除…身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方

控除額	所得税	所得金額から40万円が控除
	町道民税	所得金額から30万円が控除

②障害者控除…①以外の等級の障害者手帳をお持ちの方

控除額	所得税	所得金額から27万円が控除
	町道民税	所得金額から26万円が控除

・「別に暮らしている子に扶養されている」などの場合には、申告により子が控除を受けることができます。

・障害者手帳をお持ちでない方でも、要支援・要介護認定を受けている方のうち、寝たきりや認知症の状況によっては、申請することで障害者控除の対象として認定が受けられる場合があります。

詳しくは住民課税務グループ・福祉グループまでお問い合わせください。

(一社)日本プロサーフィン連盟が町に盾を贈呈

一般社団法人日本プロサーフィン連盟(JSPA)は12月16日、厚真町にクリスタル盾を贈呈しました。

浜厚真海岸で開かれた国内最高峰のプロサーフィンツアー S.L EAGUE2025-2026 S.ONE ツアー開幕戦「さわかみ北海道PRO」(令和7年7月10日~13日)の開催・運営に全面協力したことなどが評価されました。同連盟理事長の細川哲夫さんが協力を感謝し、まちづくり推進課の宮下課長に盾を贈りました。



細川理事長から盾を受け取る宮下課長



知識を深めた町交通安全・防犯住民集会

町交通安全・防犯町民集会を開催

「厚真町交通安全・防犯町民集会」が12月18日に総合福祉センターで開かれ、関係者59人は安心・安全なまちづくりの取り組みを再認識しました。

町などの主催で、苫小牧警察署生活安全課の水島拓也警部補が特殊詐欺被害防止、厚真駐在所の間野弘品所長が鹿との交通事故防止について講演しました。

女子プロサーファターの阪本奈央さんに地域活性化起業人の委嘱状を交付

町は12月25日、世界的に活動を続けている女子プロサーファターの阪本奈央さんに地域活性化起業人の委嘱状を交付しました。

阪本さんは、藤沢市を拠点にジュニア・サーファターの育成や各種事業でスポーツを通じた人材育成に関わり、町では総合型スポーツクラブの設立に向けて尽力します。西野副町長は「実践的な経験を生かし、役場とも連携して活躍していただきたいと思います」と語りました。



委嘱状の交付を受けた坂本奈央さん

町は12月と1月、幌内の牛崎ミチヨさんと富野の白澤ハナさんに百寿の祝い品を贈呈しました。

牛崎さんは小学校入学前に穂別から移住し、結婚後4人の子どもの生まれながら農業に従事しました。編み物やリメイクが趣味です。

また、白澤さんは、幼少期に富良野市から移住して両親と共に農業に従事し結婚後は1男3女を育てました。趣味の編み物と読書を楽しんでいます。

2人は、「ありがとうございます」と町長にお礼を述べました。

牛崎ミチヨさん(幌内)と白澤ハナさん(富野)に百寿の祝い品を贈呈



牛崎ミチヨさん

白澤ハナさん



三菱マテリアル株式会社がこども園にツリー寄贈

三菱マテリアル株式会社(札幌市)は12月5日、私立宮の森こども園と町立こども園つみきにクリスマスツリーとお菓子をプレゼントしました。

厚真町と安平町にまたがる同社の社有林で育てたツリーで、私立宮の森こども園には樹齢14年のアカエゾマツ、町立こども園つみきには樹齢9年のトドマツを届けました。園児たちは「木の良い香りがするよ」「葉っぱはとがっているけれど痛くない」など、顔を近づけて観察。オーナメントなどを飾り付けて、オリジナルのクリスマスツリーに仕上げました。



プレゼントされたクリスマスツリーを興味深げに観察する園児たち



自慢の作品を手に記念撮影する皆さん

冬のガーデニング講習会に笑顔広がる

町コミュニティ運動推進協議会が主催する「冬のガーデニング講習会」が12月9日、総合福祉センターで開かれ、参加者21人はクリスマスムード漂う自慢の寄せ植えに笑顔が浮かべました。

有限会社梅原商店の梅原智哉さんが講師を務め、シクラメンやカラコエといった花のほか、ポインセチアやヘデラなどの観葉植物が用意されました。梅原さんが花材の特徴や育て方などを説明したあと、参加者たちはお気に入りの5鉢を選んでバスケットへ。見た目や色のバランスなどを考えながら苗を配置し、素敵な寄せ植えを作りました。

鶴川漁業協同組合厚真支所が海難事故死ゼロ1万5000日の表彰

鶴川漁業協同組合厚真支所の澤口伸二副組合長と小定雅之専務理事が12月15日、宮坂町長に海難事故死ゼロ1万5000日を達成して表彰を受けたことを報告しました。

公益財団法人北海道海難防止・水難救済センター(札幌市)が、昭和59年から実施しています。海難事故ゼロ1万5000日は、道内の最長記録で、同支所のほか函館市の2漁業協同組合と共に記録を更新しています。澤口副組合長は「無理な漁にならないように注意しています。今後も気をつけながら漁の安全を図りたいと思います」と語り、宮坂町長は「命と背中合わせの大変な仕事ですが、皆さんで力を合わせて安全操業を続けてください」と話しました。



受賞を報告する澤口副組合長(中央)と小定専務理事

消防からのお知らせ



胆振東部消防組合 ☎26-7100

4月に新設「指揮隊」の運用を開始します

胆振東部消防組合は新たに「指揮隊」を設け、4月から新体制で運用を開始します。

指揮隊は、消防本部・消防署厚真支署・消防団拠点施設に配置し、安平町・厚真町・むかわ町の各種災害に出動します。従来に比べて、災害現場への出動人員が増え、有効かつ効率的な消防活動が可能となります。

全ての火災・救助や大規模な救急事案が発生した場合に出動し、管轄の消防隊・救急隊と連携します。

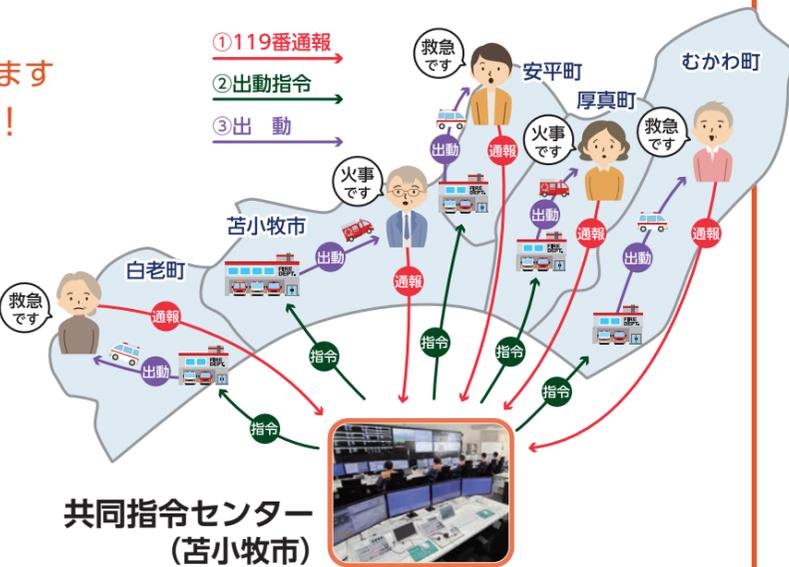
指揮隊は2～3人で、災害現場では現場指揮所で消防職団員の活動支援と安全管理を行います。

また、苫小牧市消防本部に設置される苫小牧消防共同指令センターの災害情報を共有し、状況に応じて消防隊の増隊などを調整します。

共同指令センターに切り替わります 119番通報は落ち着いて！！

苫小牧市消防本部、白老町消防本部、胆振東部消防組合消防本部（安平町・厚真町・むかわ町）の東胆振管内3消防本部は、4月1日から119番通報などを共同指令センターで一括して受ける消防指令業務の共同運用を開始します。

開始に先立ち、2月から119番通報の受理が苫小牧市消防本部の共同指令センターに切り替わります。一般電話（個人住宅や会社など）は2月18日から、携帯電話は2月19日からです。



119番通報のかけ方はこれまでどおりですが、苫小牧市消防本部で一括対応するため、必ず市町村名から住所を伝えてください。

通報の際は、共同指令センターの通信員が確認しながら質問しますので、ご協力をお願いします。

✕ 錦町47番地です

○ 厚真町錦町47番地です



災害等により不在の場合は「緊急通報電話」の活用を！

緊急出動で消防署の職員が不在になることがあり、電話も通じないことがあります。不在時の緊急連絡手段として、消防署には「緊急通報電話」を設置しています。受話器を持ち上げるだけで苫小牧市の共同指令センターに直接つながります。



厚真消防団第2分団後援会の 穴田健さん(上厚真)に感謝状贈呈

町は1月6日、厚真消防団第2分団後援会前会長の穴田健さん(上厚真)に感謝状を贈りました。

穴田さんは、同後援会副会長を経て平成26年に会長に就任し、後援会の発展と消防団員の士気高揚に大きく貢献されました。穴田さんは「ありがとうございます。皆さんに感謝したい」と話しました。



旧知の友と一緒に記念撮影する穴田さん



樽酒の鏡抜きを行う皆さん

新年交礼会で1年の繁栄願う

町内の財界6団体(町議会、JAとまこまい広域、町商工会、町土地改良区、農業委員会、苫小牧広域森林組合)の新年交礼会が1月7日、総合福祉センター大集会室で開かれ、関係者約130人が参加しました。

開催にあたり、世話団体の町商工会・寺坂文秀会長が「変化を恐れず、厚真町らしさを忘れずに、地域の未来を次の世代へ確実につないでいきましょう」とあいさつ。6団体の代表と宮坂町長が鏡抜きを行って1年のスタートを切りました。

交通安全祈願祭で安全願う

厚真町交通安全協会(高田芳和会長)は1月9日、厚真神社で交通安全祈願祭を行い、24人が今年1年の無事を祈りました。

高田会長は「お力をお借りしながら、交通安全運動の輪をより一層高め、事故のない安心・安全な厚真を目指したい」と語りました。



今年1年の安全を願う高田芳和会長

大同舗道株式会社に地域貢献で 感謝状贈呈

町は1月14日、総合舗装コンサルタントの大同舗道株式会社(札幌市、金子立一代表取締役社長)に地域貢献の感謝状を贈りました。

同社は昨年11月、厚真町スポーツセンター周辺の駐車場で、経年劣化していた区画線(白線)の補修整備を行い、年間約4万人が訪れる利用者の利便性を向上し環境整備に貢献しました。感謝状は、宮坂町長から同社工事部長の宮田学さんに贈られ、懇談を通じて感謝を伝えました。



感謝状を手にする宮田学工事部長と中山雅文工事長

議会

令和7年第4回定例会

令和7年第4回町議会定例会が、12月11日から2日間の会期で開かれました。審議されたのは、同意1件、諮問2件、令和7年度厚真町一般会計補正予算(第11号)など議案6件、報告3件、認定6件で、いずれも原案通り可決・承認されました。



同意

◆厚真町固定資産評価審査委員会委員の選任
厚真町固定資産評価審査委員会委員に大山一樹氏(上厚真)が選任されることが同意されました。

諮問

◆人権擁護委員候補者の推薦
人権擁護委員の候補者として池田眞奈美氏(新町)を推薦することが同意されました。
◆人権擁護委員候補者の推薦
人権擁護委員の候補者として田中敏光氏(豊川)を推薦することが同意されました。

議案

◆胆振東部消防組合規約の一部変更
◆財産の無償貸付
◆令和7年度厚真町一般会計補正予算(第11号)
令和7年度厚真町一般会計補正予算(第11号)は、歳入歳出の総額にそれぞれ3億7346万3千円を追加し、歳入歳出の総額はそれぞれ155億1187万1千円となりました。(主な事業は次のとおり)
・一般管理事業：172万2千円
・地域公共交通対策事業：143万円
・エネルギー地産地消事業：140万円
・IRU事業：144万9千円

・テレビ共聴施設事業：221万円
・社会福祉協議会運営費補助事業：600万円
・高齢者等の冬の生活支援事業：102万円
・自立支援給付及び障害児給付事業：122万7千円
・福祉施設環境改善事業：731万1千円
・スマートディスプレイ導入実証事業：1045万円
・林業施設災害復旧事業：8943万1千円
・河川災害復旧事業(単独災)：3000万円
・道路橋りょう災害復旧事業(単独災)：1500万円

◆令和7年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算(保険事業勘定補正予算(第4号))

◆令和7年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算(介護サービス事業勘定補正予算(第2号))

◆令和7年度厚真町簡易水道事業会計補正予算(第4号)

◆所管事務調査報告(各常任委員会)

◆委員会調査報告(新庁舎周辺等整備調査検討特別委員会)

◆現金出納例月検査の報告

◆令和6年度厚真町一般会計歳入歳出

報告

◆建設工事の進捗状況
次に、建設工事の進捗状況についてご報告いたします。土木工事については、北海道が実施している道道工事は、厚真浜厚真停車場線の上厚真市街地付近から厚真インター方面へ576mの改良舗装工事が令和6年度に完成し、令和7年度の工事としては延長400mの改良舗装工事は令和8年3月完成の予定で実施しております。更に、上厚真大橋・本郷橋の2橋梁と龍神の森トンネルの補修工事を進めており、令和7年度の完成を予定しております。二級河川では、厚真川が国道235号線から上流へ17km右岸側の改修工事が完了し、入鹿別川は長沼川合流点から上流約2.7kmから3.0kmまでの改修工事及び上流4.1km地点の農道橋架替工事(下部工)は令和7年度の完成予定で実施しております。町道工事では本郷通り線、豊川共和線、豊川上厚真線の舗装補修工事は完成しており、シユルク沢線の舗装補修工事は50%、幌内左岸線の改良舗装工事は50%、鹿沼上沢線の側溝工事は40%の進捗であり、本郷の沢川、ノヤスベ川の浚渫が完成しており、チカエツ川、チケツ川、ハビウ川上流部の浚渫は20%の進捗であります。ハビウ川下流部の改修工事は50%の進捗であり、ハビウ川とシユ

認定

◆令和6年度厚真町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
◆令和6年度厚真町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
◆令和6年度厚真町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
◆令和6年度厚真町簡易水道事業会計歳入歳出決算の認定

行政報告

○農作物の作柄状況

農作物の作柄状況についてご報告いたします。9月後半の大雨により全町の倒伏や河川氾濫に伴う土砂流入の被害が見られるなど、各作物の収量・品質は平年並からやや低い水準となっています。水稲については、作況単収指数(暫定・11月18日公表)は、全国102、北海道98、胆振・日高は101となりました。出荷見込み(カントリー概算精算見込製品数量)は、約6164トン、約102733俵(前年5926トン、約98771俵)となっており、「ななつばし」は約4341トン、約72350俵、「ゆめぴりか」は約1693トン、約28216俵です。規格外米を含む出荷見込みは、約7457トン、約124283俵(前年約7255トン、約120932俵)であります。食味関連では、ななつばしの低タンパク率(6.8%以下)が13%(前年22%)、ゆめぴりかの基準品(7.4%以下)が6%(前年4%)の見込みです。生育経過は、6月以降の高温により前進し、成熟期は平年より大幅に早まりました。稈長は平年並で穂数はやや少なく、不稔粒は少なめとなりました。9月の大雨で倒伏や刈り遅れが見られたものの、概ね良好でした。秋まき小麦は、生育期間を通して高温乾燥で推移したため細麦傾向で、収量は平年並かやや下回る見込みです。令和8年産については、播種時期の降雨により作業の進捗に差が生じ、越冬前の生育にもほ場間で大きな差が見られま

す。豆類の生育は順調で収量は平年並に確保できる見込みですが、開花期以降の高温乾燥により、一部のほ場で品質にはばらつきが見られました。てん菜は、高温に伴う病害虫被害が一部で見られ、収量及び根中糖分は平年並かやや下回る見込みです。菜園芸については、南瓜の早期出荷分は平年並みでしたが、後期は高温で着果不良と被害が多発しました。馬鈴薯は、春先の天候不順で植付が遅れ、干ばつで小玉傾向となりやや不作でした。ブロッコリーは高温と病害虫の影響で、生育不良となり、収量は平年を下回りました。ハスカップは、開花期は好天で着果が多かった一方、収穫期の高温で過熟と被害が増え、出荷量が大幅減となりました。花きは、高温で前進開花となり、草丈短小・花付き不良で品質が低下しました。畜産については、酪農では生産乳量は当初計画並みで推移しており、乳価は飲用向け、乳製品向けともに引き上げられました。肉牛では、繁殖農家の減少に伴う供給不足と肥育経営者による買い付け意欲の高さから、素牛市場相場は高値で推移しています。養豚では、節約志向による牛肉からのシフトや輸入価格の高騰、国内出荷頭数の減少を背景に、相場は高値で推移しています。本年は気象変動の影響により生育管理が難しく、収穫前には備蓄米の流通など全国的な米不足も生じました。燃油・肥料・飼料などの資材価格は高止まりし、畜産経営は回復基調にあるものの依然として厳しい状況が続いております。一方で、新米の流通開始後も米をはじめとする農

産物価格は高値で安定し、生産費の価格転嫁が進みつつあります。これにより、一部では収益性の改善が見られております。総じて、主要作物の作柄は平年並みからやや低い水準で推移いたしました。

ルク沢川の河畔林伐採は20%の進捗であります。橋梁工事では官光橋の架替工事は60%の進捗であり、公園工事は浜厚真野原公園のサッカー場の改良工事が完成しており、幌内マナビイ前広場の公衆便所の解体工事が60%の進捗であります。また、9月20日から21日にかけての大雨による被害箇所への復旧工事は、単独災では全町域に多数の箇所が被災しましたが、60%の箇所において補修が完了しております。また公共災として、令和6年に被災したチケツ川川の災害復旧工事は完成しております。宅地耐震化事業については、新町地区の宅地耐震化工事は70%の進捗であり、豊沢地区のその6工事が90%の進捗であります。豊沢地区においては新たなその7工事を令和7年10月に発注し、令和9年度末の完了予定です。建築工事については、浜厚真地区で津波避難施設の建設を行っており進捗は20%で令和9年3月の完成を予定しております。簡易水道事業については、上厚真地区の道道改良工事に伴う配水管布設工事は80%の進捗であります。上厚真市街地区の配水管布設工事、上厚真エコタウン整備事業に係る配水管布設工事については完成しております。公共下水道事業については、新町マンホールポンプ1号の電気設備更新工事を施工しており、来年1月の完了予定で進捗率は70%、浄化センターの施設更新工事は60%の進捗であります。浄化槽市町村整備工事については、設置予定10基のうち8基が完成しており、進捗率は80%です。以上ご報告申し上げます。

意見書

◆過疎対策の積極的推進のための意見書

一般質問

折坂泰宏議員、伊藤富志夫議員、澤口千里議員、菅原文子議員、高田芳和議員、寺坂康生議員の6人が一般質問に立ちました。

折坂議員は河川浚渫と鹿対策について、伊藤議員はクマ対策と厚真川河川の柳の木伐採について、澤口議員は行政の広域連携と産後ケアの充実について、菅原議員は町所有の公有地の草刈り後の刈った草と災害公営住宅について、高田議員は給食費の無償化とエゾシカの最終処分について、寺坂議員は企業誘致について、それぞれ質問しました。

地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します！

現在活動している協力隊（1月末現在）
 農業▷8人 教育魅力化▷2人 観光▷1人
 起業型▷9人 協働型▷4人 スポーツ▷1人

起業型地域おこし協力隊

やました ひろゆき
山下 裕田さん

着任：令和5年4月（3年目）
 出身：小樽市



一移住、起業しようと思ったきっかけは？

カンボジアで地域医療のプロジェクトに携わった後、帰国して燻製づくりの修行を始めました。自分の工房を持ちたいと思いましたが、設備投資を考えるといきなり独立するのは難しい。そこで、食品加工の技術習得と起業準備が両立できると考え、厚真町の地域おこし協力隊説明会に参加しました。隊員の「住民一人ひとりと関係を作る」という姿勢に共感し、カンボジア出身の協力隊員がいたことで、自分の経験や国際的なつながりを生かせると感じて決意しました。

一3年間の振り返りを

最初の1年は、加工技術や衛生管理、設備の扱いなど食品事業の基礎を固めました。2年目以降は燻製商品の開発やイベントへの出店、販売テストを行い、地域の飲食店とも連携しました。また、商工会などで移住や起業について話す機会もあり、地域との接点が広がりました。加工食品は作るだけではなく、地域の特産品や人との連携も必要で、厚真には関係性が育つ機会が多いと感じて

います。

一3年間で見えてきた変化は？

燻製を仕事にしたいという思いに加え、事業継続に必要な売上規模や届けたい相手、提供価値が立体的に見えてきました。自分の事業の規模にネガティブな意見を言われることもありましたが、今ではまったくへこたれなくなりました。「自分のやりたいことがあるからここにいる」という芯がはっきりして、人の意見で揺れない軸ができたことが一番大きな変化です。

一今後の目標は？

“自活できる状況”を作ること。その上で、札幌市などから厚真町を目的に人が訪れるような店を持ちたい。燻製力シューナッツをのせたソフトクリームやスモークチキンなどのワンハンド商品、定番の加工品を置きつつ、川と森に囲まれた厚真らしい環境の中で、コーヒーを飲んでひと息つける空間を目指します。将来的には燻製体験なども視野に入れながら、まずは「お客さんが訪れる拠点」を整えることが今の第一歩です。店舗改装のために実施しているクラウドファンディングへのご協力をお願いします。

厚真町は、町民や移住を考えている人などのチャレンジをみんなで応援していただけるまちを目指します。「厚真町チャレンジ応援通信」は、さまざまなチャレンジの情報を発信していきます。



発表します! / 将来の夢

しゅうさん

せなさん

かななさん

そうしさん

上厚真小学校6年



厚高インフォ

Vol.314

学校の取り組みはホームページでも!



見学旅行結団式（12月5日）

本校体育館で、2年生と引率団の結団式を行いました。引率団長の佐藤校長が引率者を紹介し、「関西での歴史や文化に触れ、学びを深めてしっかり団体行動していきましょう」と呼びかけました。工藤虎輝さんは「時間やルールを守り、楽しい旅行にします」と決意表明しました。

見学旅行（12月7日～10日）

物価高騰を受けて、今年度は12月に実施しました。千歳空港から伊丹空港を経て、初日は清水寺を見学しました。二日目は、京都市内で班別に自主研修し、事前に計画した名所を満喫しました。三日目は、大阪に移動して「ななばらランド花月」を見学し自主研修を行いました。最終日は、薬師寺と奈良公園を見学し、帰着後に解団式を行いました。



三送会（12月19日）
 本校体育館で、三送会を開きました。

屋内体育大会（12月23日）

あつまスタジアムで、屋内体育大会を実施しました。7月の豪雨で体育館の天井が一部崩落し、補修工事のため体育館全面を使った体育活動ができず、町の協力で実施することができました。男女別のバレーボールや卓球、ドッジボール、男女混合の大縄跳びを行い、3年生が完全優勝しました。結果はホームページで公開しています。生徒会執行部と体育委員会が大活躍しました。

職場体験学習・合格体験・厚真人インタビューの発表会（12月24日）

本校体育館で、学年別に職業体験学習や合格体験、厚真人インタビューを発表しました。2年生が、町内の11事業所で実施した職業体験学習（インターシップ）の成果を発表、1年生は厚真人インタビューを報告、3年生が合格体験を発表しました。また、進学が決まった山内さんと蹴場さんや、就職が内定した市川さんと川上さん、平田さんから体験談が披露され、在校生は食い入るように聞きました。

食べることは生きること

昨年末、故郷の飲食店が閉店してしまいました。10年以上通い、父親代わりでもある店長の料理が、私の心と身体を満たしてくれました。「食べる」ことを通じて人生を教えてくれた店長。数々の思い出がよみがえり、涙があふれました。「目の前の一生懸命を大切にしてください」。心に残る店主の言葉を、厚高生に伝えたいと考えています。

帯広市内で駄菓子店を併設していたラーメン店です。懐かしい雰囲気、子どもからお年寄りまで人気を集めました。職人気質の店主と温かな奥さん。不安を察して「先のことを考えず、目の前のことを考えなさい」と励ましてくれました。今も心の支えになっています。

昨年12月、公営塾で厚高生が発案した「調理してみんなで食べる企画」を実施しました。調理器具などは、公営塾で準備し、運営は厚高生に任せました。公営塾に立ち寄る生徒には、学年ごとの隔たりを感じたこともありますが、この時ばかりは垣根を超えた触れ合いがありました。餃子やもんじゃ焼きをつまんだり、クリスマスイブにはパスタなどを分け合ったり…。食を通じたコミュニケーションが、ラーメン店での思い出と重なりました。

「食べることは生きること」。教育魅力化支援員として教える立場になった今、食を通じて店主に学んだ教訓を一人でも多くの厚高生たちに広めたいと思っています。

教育魅力化支援員 山中恵杜



ホットプレートに広がるもんじゃ焼き

よりみち通信



「よりみち学舎」は厚真高校と地域が連携しながら放課後を利用して生徒が自ら目標を発見し挑戦する公営塾です。



こどもの予防接種

接種日	未就学児	水曜日	14時～15時(この時間は一般診療休み)	予防接種専用サイト 
	小学生～19歳	月・金曜日	9時～12時、14時～17時	
		水曜日	9時～12時、15時～17時	
予約/受付接種場所	あつまクリニック ☎27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です(予約受付時間:9時～12時、15時～17時)			
持ち物	母子健康手帳、予診票			

予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。専用サイトと母子健康手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ(保健師)までご連絡ください。

	対象者	標準的な接種期間と回数
ロタウイルス(1価)	生後6～24週未満	27日以上あけて2回 ※1回目は14週6日までに接種
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回)27日以上あけて2回 (追加)1回目終了後から20週以上あけて1回
ヒブ(※1)	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)初回後7～13カ月あけて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)生後12～15カ月未満(初回後60日以上あけて1回)
五種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ・ヒブ)	生後2～90カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満に、20～56日あけて3回 (追加)初回6～18カ月あけて1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	11歳で1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合 (麻しん・風しん)	(1期)生後12～24カ月まで (2期)年長児相当(就学前の1年間)	1期、2期ともに1回
水痘(水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外	(初回)生後12～15カ月未満に1回 (追加)初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ(任意)	1歳以上 ※すでに罹患済みの場合は対象外	1歳以上で1～2回 ※町独自の助成により1～3歳までの初回1回のみ無料
日本脳炎	(1期)生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期)9～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回)3歳:6～28日あけて2回 (1期追加)4歳:1期初回終了後約1年あけて1回 (2期)9歳:1回
HPV (ヒトパピローマウイルス) (9価)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生(6カ月あけて2回) ※1回目の接種が15歳を超えた場合は3回 (2カ月以上あけて2回接種した後、1回目から6カ月以上あけて1回)

(※1) 令和6年3月31日までに接種を開始している方は、同じワクチンで接種を終えてください。
【注意】四種混合ワクチンは、生産終了に伴い接種できなくなりました。接種機会を逃してしまった方は個別に健康推進グループにご相談ください。

健診・検診・相談・教室など

①ニューママ教室 ②プレママ教室	①1歳6カ月児健診 ②3歳児健診
対象 ①産後2～6カ月のママとお子さん ②妊娠中の方(妊娠12週未満の方、臨月の方は相談)	対象 ①令和6年6月18日～ 令和6年9月18日生まれ ②令和4年12月18日～ 令和5年3月18日生まれ
とき 3月6日(金) ①9時30分～10時30分 ※お子さんの計測希望者は9時～9時30分に来場 ②10時45分～11時45分	とき 3月18日(水)
ところ 厚南子育て支援センター	ところ 総合ケアセンターゆくり ※個別に案内
内容 ①ベビーマッサージ、助産師相談 ②マタニティヨガ、助産師相談	持ち物 母子健康手帳、歯の健康ノート、 バスタオル、歯ブラシ、アンケート、 早朝尿(②のみ)
持ち物 ①母子健康手帳、バスタオル、ベビーオイルやベビークリーム ②母子健康手帳、ヨガマット(バスタオル可)、動きやすい服装	

こころの相談

心身ともに、こんな変化はありませんか？

- ・眠れない
 - ・人の視線が気になる
 - ・人に会いたくない
 - ・以前よりイライラする
 - ・何事にも集中できない
 - ・日常生活に支障が出るほどお酒を飲む など
- ストレスなどからくるこころの危険信号かもしれません。臨床心理士が、本人やご家族のこころの健康や子育ての悩みを抱える親御さんの相談に応じます。一人で抱え込まずに、ぜひご相談ください。



とき 2月20日(金)、3月27日(金)、
10時～15時(1人あたり50分程度)

ところ 総合ケアセンターゆくり

申し込み 1週間前までに健康推進グループに
お申し込みください。

保健所の相談

問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	日程
女性の健康相談	第1木曜日 ※休日の場合は第2木曜日
妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	
肝炎ウィルス検査・梅毒検査	月2回
感染が疑われる方は無料(要事前確認)	
骨髄バンク登録	要事前予約(随時受付)
登録の基準があります	
HTLV-1抗体検査	要事前予約(随時受付)
10日前までに予約してください	
HIV検査(エイズ相談)	月2回
無料、匿名検査(要事前確認)	
エイズ専用電話☎0144-35-7474	

3月の夜間・日曜・祝日の医療機関

内科・小児科系	外科系	診療時間:9時～17時
苫小牧市夜間休日急病センター	日程	病院名
住所 苫小牧市旭町2-9-2	1日(日)	ケアアンドエークリニック
電話 0144-32-0099	8日(日)	同樹会苫小牧病院
	15日(日)	苫小牧白羽病院
	20日(金祝)	苫小牧消化器外科
	22日(日)	勤医協苫小牧病院
	29日(日)	みらい整形ペインクリニック
		住所(苫小牧市) 電話(0144)
		日新町2-6-1 71-2000
		新中野町3-9-10 36-1221
		矢代町2-9-13 72-7000
		北栄町3-5-1 51-6655
		見山町1-8-23 72-3151
		北栄町1-22-43 53-7100

※変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。



北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます

<http://www.qq.pref.hokkaido.jp> ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)



担当
管理栄養士 船戸 佑香

知っていますか？ 冬型栄養失調

今月のテーマ

人の体は、冬の寒さから身を守るため、夏よりも約10%多くエネルギーを消費するといわれています。また、日照時間と紫外線量が減る冬期間は、日光を浴びて皮膚で作られるビタミンDが不足しやすくなります。「冬型栄養失調」という言葉を知っていますか？冬は、普段通りの食事をしていても、栄養不足状態に陥る恐れがある季節なのです。

- 冬型栄養失調で起こりやすい症状**
- ・まぶたがピクピク動く
 - ・口内炎ができる
 - ・傷が治りにくい
 - ・髪の毛がいつもより抜ける
 - ・肌が乾燥する
 - ・疲れやすい

冬型栄養失調を防ぐ食べ物

●ビタミンB群
寒さを感じると交感神経を働かせ、熱を作り出す潤滑剤の役割があります。消費によってビタミンB群が不足しやすくなるため、摂取を意識しましょう。
(例)まぐろ、うなぎ、さば、あさり、豚肉、納豆、大豆、

キノコなど

●ビタミンC
抗酸化作用や解毒作用があり、鉄やカルシウムの吸収を助けます。季節を問わず積極的に摂取したい栄養素です。
(例)パプリカ、ブロッコリー、キウイ、イチゴ、ミカンなど

●ビタミンD
カルシウムの吸収や骨を作るのに欠かせない栄養素です。不足しがちなビタミンDは、食事ですっかり補いましょう。
(例)さけ、大豆製品、キノコなど

●鉄・葉酸
赤血球の材料になります。葉酸には、血管を柔らかくする働きもあります。特に鉄分が不足がちになる冬場は、摂取を心掛けてください。
(例)まぐろ、かつお、あさり、牛肉、レバー、枝豆、小松菜、ブロッコリーなど

●マグネシウム
骨の成長や強化・維持、筋肉の動きの調整に欠かせない栄養素です。寒さで硬くなる筋肉や血管を元に戻すため、補食しましょう。
(例)ひじき、ほうれん草、玄米、アーモンドなど

臓器の保護や体を寒さから守る働きがあります。健康な方の場合、調味料として1日に使う油量は、男性大さじ1杯半、女性大さじ1杯が適量です。
(例)魚、ナッツ類、アボカドなど

バランスのいい食事を意識しましょう

冬に不足しやすい栄養素を多く含む食材を取り入れた、主食(ごはん、パン、麺類)、主菜(肉、魚、卵、大豆製品)、副菜(野菜、きのこ、海藻類)をバランスよく食べましょう。



参加者募集

栄養教室



保健師・栄養士が
「誰でも分かる血糖について」
をテーマに講話します。

日時：3月11日(水)10時30分～12時
場所：総合ケアセンターゆくり
1階健康増進室
対象：40～74歳の方
(対象年齢以外の方は要相談)
定員：先着20人
持ち物：筆記用具、あれば特定・基本健診結果の通知表、糖尿病手帳
参加費：無料
申し込み：3月2日(月)まで

問い合わせ・申し込み 住民課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)

子育て支援センター

申し込み・問い合わせ・予約・相談

3月のよてい

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)
※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

子育て講座 リズムシェイプ

内容：音楽に合わせて体を動かすエクササイズ
日時：3月10日(火) 10時～11時
場所：厚真子育て支援センター
持ち物：タオル・飲み物
申し込み：前日まで

地域子育て相談機関(要予約)
月曜～金曜日 15時～17時

皆さんの子育てに親身に寄り添い
サポートします。



LINEで予約

子育て講座 おもちゃ講座

内容：ボタンをとめる・お箸を使うなどの力を育むおもちゃを作ります
日時：3月13日(金) 10時～11時
場所：厚南子育て支援センター
申し込み：前日まで

- 自由開放…月曜～金曜日 9時～12時/13時～15時
- サークル活動(予約制)…月曜～金曜日 13時～15時

いきいきサポートサロンに参加しませんか？

いきいきサポートサロンは、65歳以上の皆さんの健康増進・介護予防・生きがい活動を行う場所です。バスの待ち合いや、ちょっと寄って知人とお話ししたい時など、自由に利用できます。月間予定表を見て、参加してみたい活動等がありましたら、お気軽にお越しください。趣味のサークルで利用を希望の方もご連絡ください。また、65歳以下の方もボランティアとして共に活動しませんか？人生の先輩から知恵と技術が学べます。

3月のよてい

月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
9	10	11	12	13
16	17	18	19	20
23	24	25	26	27
30	31			

- 月・木** 介護予防体操(10時～11時) 担当：高橋/村上/山崎
ストレッチ、有酸素運動、脳トレ
- 火** 介護予防体操(10時～11時) 担当：板垣
がんばらない椅子ヨガなど
- 水** 趣味の活動(13時～15時)
- 金** ババカフェ(10時～15時) 高齢者の皆さん主催のカフェ

厚真町いきいきサポートサロン
京町34 ☎29-7535

開放時間▶月曜～金曜日 9時30分～17時
無料水分補給カフェコーナー▶月曜～木曜日 9時30分～15時



あいとさん

まちのアイドル

3歳のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
(メール) kikaku@town.atsuma.lg.jp



たかしさん

住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は12月末時点で全世帯数の96.9%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署は、未設置の住宅への普及・促進の取り組みとして、厚真町に居住する65歳以上のみの世帯を対象に、住宅用火災警報器取付費用給付事業を実施しています。

問い合わせ 胆振東部消防組合消防署厚真支署 ☎26-7119



火災警報機設置による奏功事例

早期発見で 火災の初期消火に成功！

仏壇の線香が、座布団に落下して出火・発煙し、寝室の住宅用火災警報器が作動。火災に気付いた住人が初期消火して、炎の拡大を未然に防ぐことができた。住宅用火災警報器は、火災の早期発見と拡大防止につながります。大切な命と財産を守るために住宅用火災警報器の設置・維持管理をしましょう！



万が一に備えて消火器の設置を！ 住宅用火災警報器の設置と共に消火器の設置で、初期消火の成功率が上がります。大型の消火器を持ち出すのが難しい場合は、ホームセンターなどで販売されている小型で簡易的な消火器の購入をご検討ください。

パブリックコメント

意見募集

- ①第5次厚真町総合計画(素案) ②厚真町第3期地方創生総合戦略(素案)
- ③厚真町再生可能エネルギー発電事業と地域との共生に関する条例(案)
- ④厚真町特定居住促進計画(案)

以下のそれぞれの計画素案や条例案を町民の皆さんに公表し、意見を募集していますので、皆さまのご意見をお寄せください。

- ①現行の「第4次厚真町総合計画」は、令和7年度末で計画期間満了を迎えることから、取り組み内容の修正等を行い、令和8年度から令和17年度までを新たな計画期間とする「第5次厚真町総合計画(素案)」を作成しました。
- ②「第2期厚真町まち・ひと・しごと創生長期ビジョン・総合戦略」についても、令和7年度末に計画期間満了を迎えるため、令和8年度から令和12年度までを新たな計画期間とする「厚真町第3期地方創生総合戦略(素案)」を作成しました。
- ③町ではこのたび「厚真町再生可能エネルギー発電事業と地域との共生に関する条例」を新たに制定することとなりました。
- ④人口減少・高齢化が進行する中で、厚真町が持続可能な地域社会を実現するため、二地域居住を通じた「活躍人口」の最大化を図ることを目的としています。二地域居住者が継続的に町と関わり、「労働」・「消費」・「投資」を通じて地域に貢献する仕組みを目指すため、特定居住促進区域を見直し、厚真町特定居住促進計画の改訂を行います。

意見を提出できる方

- ・町内に住所を有する方
- ・町内に事務所または事業所などを有する個人、法人、その他団体
- ・町内の事務所または事業所に勤務する方
- ・町内の学校に在学する方
- ・このパブリックコメント手続きに係る案件に利害関係を有する方

募集期間

- ①② 2月6日(金)～3月10日(火)
- ③ 1月26日(月)～2月24日(火)
- ④ 1月29日(木)～2月27日(金)

資料の閲覧場所

役場本庁舎、総合ケアセンターゆくり、厚南会館、町ホームページ

※④は、役場本庁舎と町ホームページのみ

意見の提出方法

意見記入用紙を持参、郵送、ファックス、電子フォーム(①②)、電子メール(③④)にて提出

意見の提出先

- ①②まちづくり推進課 企画調整グループ
☎0145-27-3179 ファックス：27-2328
- ③住民課 町民生活グループ
☎0145-26-7871 ファックス：26-7733
電子メール：choumin@town.atsuma.lg.jp
- ④まちづくり推進課 政策推進グループ
0145-27-3179 ファックス：27-2328
電子メール：seisaku@town.atsuma.lg.jp
- ①～④共通
持参・郵送▷〒059-1692 京町120番地
8時30分～17時30分(土・日曜日、祝日を除く)



町ホームページ
パブリックコメントのページ

防災のページ

問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎27-2481

融雪期の災害について

融雪期に起こりやすい災害

気温が上昇する春は、雪解けによって「融雪災害」が起こりやすくなります。

屋根からの落雪や斜面の雪崩のほか、雪解け水による道路の冠水、河川の増水なども発生しやすくなります。低気圧の影響などにより、大雨などが発生した場合には、急激な雪解けによる河川の洪水、土砂災害などの危険度が增大します。

雪崩について

気温の上昇に伴い、山沿いでは雪崩が起きやすくなります。雪崩は斜面に積もった雪が、重力によって下方に滑り落ちる現象で、「表層雪崩」と「全層雪崩」があります。

春先にかけては急勾配の斜面、低木林やまばらな植生の斜面で全層雪崩が起きやすくなります。

雪崩に巻き込まれないためには、「なだれ注意報」などの気象情報を確認すると共に、雪面でのしわや亀裂の発生、ボールのような雪の固まり(スノーボール)が転がっているなど、「雪崩の前兆」が見られる場所に決して近づかないことが大切です。



ひょうそう
表層雪崩

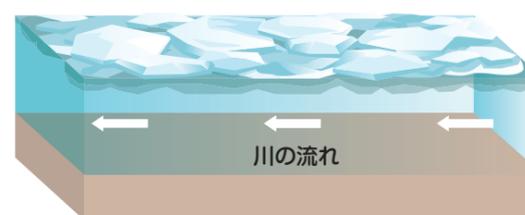
概要	古い積雪面に降り積もった新雪が滑り落ちる
発生時期	低気圧で降雪が続く1月から2月の厳寒期
速度	新幹線並み(時速100～200km)



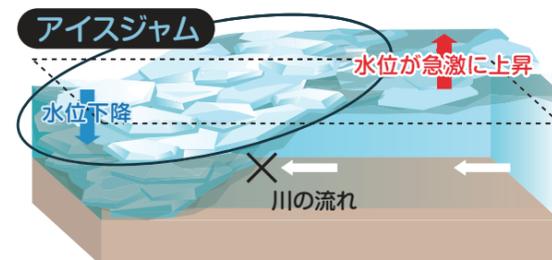
ぜんそう
全層雪崩

概要	斜面の固くて重い雪が、地表面の上を流れるように滑り落ちる
発生時期	気温が上昇する春先の融雪期
速度	自動車並み(時速40～80km)

アイスジャムの仕組み



通常、冬の川は氷の下を流れています



川の氷が、流れの遅い所で詰まり流れを塞ぐと、水の流れる面積が小さくなるため、急激に水位を上昇させます。

融雪期の河川の増水について

雪解け水が河川に流れ込むことで、河川の水位が上昇することがあります。さらに大雨が降ると、急激な水位の上昇から、氾濫して洪水になることもあります。

要因の一つに「アイスジャム現象」があります。川の表面を覆っていた雪や氷の塊が気温の上昇で流れ出し、川の流れの遅い場所(川幅の狭い所や蛇行した所、橋脚部など)に堆積して水の流れをせき止め、急激に水位を上昇させる災害現象です。

融雪期には、川や用水路などには近づかないようにしてください。

図：寒地土木研究所「アイスジャムによる脅威」から抜粋

引越しの際は
電力使用開始手続を

今年5月から、引越しなどによる電気の使用は、電力会社への使用開始手続き後に「ほくでんネットワーク」による通電（遠隔操作）が必要になります。電気の使用開始日が決まったら、早めに電力会社への手続きをお願いします。

■問い合わせ

ほくでんネットワーク(株)道央南統括支店 ☎0144-37-8153

ちやんとチェック！最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど）およびその使用者に適用される北海道最低賃金（10月4日改定）に続き、特定最低賃金が12月1日に改定されました。

■北海道最低賃金

時間額1075円

■特定最低賃金

●処理牛乳・乳飲料、乳製品、砂糖・でんぷん糖類製造業▽時間額113円

●鉄鋼業（鉄素形材製造業）および「その他の鉄鋼業」を除く▽時間額1165円

●電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業（発電用・送電用・配電用電気機械器具製造業）、「産業用電気機

械器具製造業」、「電球・電気照明器具製造業」および「医療用計測器製造業（心電計製造業を除く）」を除く▽時間額1116円

●船舶製造・修理業、船体ブロック製造業（木造船製造・修理業）および「木造船製造・修理業」を除く▽時間額1105円

■問い合わせ
北海道労働局最低賃金係 ☎011709-2311、内線3533

石綿（アスベスト）関連疾患の補償・救済制度

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労働者災害補償保険法に基づく各種保険給付や石綿に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ったから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などで亡くなられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労働保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、左記までお問い合わせください。

■問い合わせ

北海道労働局労働基準部労災補償課 ☎011-709-2311、内

線3591）、苫小牧労働基準監督署 ☎0144-88-8901

労働基準監督官採用試験

令和8年度労働基準監督官採用試験が次のとおり実施されます。

■受験資格

（1）平成8年4月2日～平成17年4月1日生まれの方

（2）平成17年4月2日以降生まれで次に掲げる方

①大学（短期大学を除く）を卒業した方および令和9年3月末までに大学を卒業見込みの方

②人事院が①に掲げる方と同等の資格があると認める方

■受付期間

2月19日（木）～3月23日（月）※受信有効

■試験日

第1次試験：5月24日（日）
第2次試験：7月7日（火）～10日（金の指定日）

■申し込み

ウェブサイトでからお申し込みください。



■問い合わせ

北海道労働局総務部総務課人事第一係 ☎060-8566札幌市北区北8条西2丁目1番1札幌第1合同庁舎9階 ☎011-709-2311、内線35008

ファイターズ・オープン戦にご招待！
厚真町応援デー

エスコンフィールドHOKKAIDOで開かれる
PRE-SEASON GAMES（オープン戦）に
町内にお住まいの方をご招待します。

●対象試合▷3月にエスコンフィールドHOKKAIDOで開催されるPRE-SEASON GAMES（オープン戦）

※当選者の方で追加購入を希望される場合は、チケット引換時にチケットを追加してご購入ください。（有料・座席がある場合のみ）

●招待枚数▷500組1000人 ※応募者多数の場合は抽選

●申込方法▷QRコードから申し込みフォームにアクセスしてお申し込みください。

●申込期間▷2月18日（水）まで

●チケットの受け取り▷当落通知は、締切後1週間をめどにメールで送付します。[ml.fighters.co.jp] のドメインからのメールを受信できるよう事前に設定をお願いします。

当選の場合は球団公式チケット販売サイト「Fチケ」で観戦チケットと引き換えできるクーポンコードをお送りします。クーポンコードではご入場できませんので、必ずチケットとお引き換えいただき、ご来場ください。クーポンの使用

方法等の詳細に関しては、当選メールに記載させていただきます。

●個人情報▷応募いただいた個人情報は、(株)ファイターズ スポーツ&エンターテインメントが適切に管理し、本件を含むチケット関連のDM・アンケート等による案内以外に利用されません。

●注意事項▷メールが受信できるよう「メルマガ配信設定」を「配信する」に設定してください。

メールをSNSで受信される場合は、内容が正しく表示されない場合があります。メールアプリでの受信設定変更もしくは、受信しやすいYahoo!メールやGmailといったフリーメールへのメールアドレス変更をご検討ください。

球場内でファウルボールや折れたバット等により負傷された場合、応急処置はいたしますが、主催者・球場管理者に帰責事由がある場合を除き、その後の責任は負いかねますので、ご了承ください。招待人数は変更となる場合があります。

【問い合わせ】
北海道日本ハムファイターズ



よくあるご質問
お問い合わせフォーム



©H.N.F.

自衛官募集

問い合わせ 自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所 ☎0144-32-3725

■自衛官候補生（第8回試験）

応募資格▷18歳以上33歳未満（32歳は要連絡）

受付期間▷2月19日（木）まで（締切日必着）

試験日程▷3月1日（日）

試験科目▷筆記試験（ウェブ試験：国語・数学・社会・作文・適正検査）、口述試験、身体検査

■予備自衛官補

応募資格▷【一般公募】18歳以上52歳未満（自衛官であった方は、自衛官の期間が1年未満）

【技能公募】18歳以上で国家免許等を保有する53歳から55歳未満（現に常勤の隊員、短時間の官職を占める隊員、予備自衛官および即応自衛官の方）

受付期間▷3月30日（月）まで

試験日程▷4月1日（水）～19日（日）のうち1日

試験科目▷【一般公募】筆記試験（国語・数学・社会・作文）、口述試験、適性検査、身体検査

【技能公募】筆記試験（小論文）、口述試験、適性検査、身体検査

※試験日程が急に変更になる場合があります。

運転免許証
更新時講習

3月



苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。この他の講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。

【10時30分～11時】

3日（火）、5日（木）、6日（金）、10日（火）
11日（水）、13日（金）、16日（月）、18日（水）
19日（木）、25日（水）、31日（火）

【13時30分～14時】

4日（水）、17日（火）、24日（火）、30日（月）

（一社）苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

町税・保険料
今月の納期



科目	固定資産税（第4期）
納期	3月2日（月）

問い合わせ
住民課 税務グループ ☎26-7871

町職員の人事異動 ※（ ）内は前職

◆異動【1月1日付】

・議会事務局事務局長▷渡辺誠（会計室会計管理者） ・会計室会計管理者▷甫一樹（議会事務局事務局長）

こぶしの湯あつま
イベントカレンダー 3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 [3倍]	3	4	5	6 [3倍]	7
ちびっこ		メンズ	高齢者券	レディース		
8	9	10	11	12 [3倍]	13 [2倍]	14
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
15	16 [3倍]	17	18	19	20	21
ちびっこ		メンズ	高齢者券	レディース		
22 [3倍]	23	24	25 [2倍]	26 [3倍]	27	28
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	風呂の日		
29	30	31				
ちびっこ	シルバー	メンズ				

毎週日曜 ちびっこデー▷小学生はスタンプ2個
毎週月曜 シルバーデー▷65歳以上はポイント3倍
毎週火曜 メンズデー▷男性はスタンプ2個
毎週水曜 高齢者無料入浴券の日▷町交付の無料券利用でレストランのヘルシーセットが890円→700円
毎週木曜 レディースデー▷女性はスタンプ2個
毎月26日 風呂の日▷町民は入浴無料（要身分証明書）
※対象外の方はポイント3倍、スタンプ2個
2と6のつく日▷ポイント3倍（風呂の日を除く）
5のつく日▷町交付の無料券利用でポイント5倍
※イベントは予告なく変更することがあります。

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126

上厚真に暮らす伊勢脩永さんは、漁業を営む祖父の背中を追い続けてきました。仕事ぶりや人格を含めて憧れの存在です。憧れはやがて目標に変わり、自己を貫いて3年前に漁師の世界へ飛び込みました。鶴川漁業協同組合厚真支所では、最年少の漁師です。日々勉強を怠らない伊勢さんに、厚南会館で話を聞きました。



町内最年少漁師
Vol.70 伊勢 脩永さん

祖父の背中に学び頼られる漁師に

「とにかく、じいちゃんは格好いいんですよ。何をやるにしても、考え方が飛びぬけてるっちゅうか、アドバイスが的確というか…」。家族に優しいのはもちろん、人のために全力を尽くす姿にぞっこんです。伊勢さんは「仕事では、まだ怒られませんが、『頼りがいがある人』の一言に尽きますね」と言い切りました。小さなころから船で手伝ううちに、祖父の大きな背中が伊勢さんの誇りとなりました。「いつか、じいちゃんみたいな漁師になりたい」。5歳ごろには、漁師になることを決めていました。

中学3年での進路選択で、伊勢さんには迷いはありませんでした。安定した職業を勧めた親の反対を押し切り、「漁師になる」と決意して、小樽市内の水産高校に進学。3年間、寮生活を送りました。決められた時間を守る規則正しい生活に身を置き、友人との交流を通じて意識改革しました。「何をやるにも自分次第だと気づきました。寮生活を通じて、自立心が芽生えたのが大きな変化です」と胸を張りました。在学中に1級小型船舶操縦士や船舶無線、フォークリフト免許などを取得し、「海の男」に備えました。

漁師の初出漁は、高校卒業後間もない3月末。浜厚真沖のホタテ漁で、3・5tを水揚げしました。気合で乗り切った船酔いは、今では笑い話。帰港の際、浜厚真沖から見える雪景色にそびえる日高連山は、心が癒されるお気に入りの風景です。

仕事の段取りは覚ええました。「海の状況で漁の段取りは変わる。じいちゃんのように、柔軟に対応できる漁師になりたい。焦らずに経験を積み、自然相手の仕事に挑みます」

厚真で暮らす人、働く人、応援してくれる人、訪れる人・・・
みんな、みんな、**ATSUMA LOVERS**